

設計課題 「地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅〔鉄筋コンクリート造(ラーメン構造)3階建て〕」

1. 設計条件

ある地方都市において、1階に地域住民が交流できるカフェを併設した二世帯住宅を計画する。2階・3階にはこの建築物のオーナー家族が住まい、カフェの経営は外部に委託するものとする。

計画に当たっては、次の①～⑤に特に留意する。

- ①店舗(カフェ)部分の客用出入口への主たるアプローチ及びカフェ店員用の厨房用通用口のアプローチは南側道路とし、住宅用玄関へのアプローチは北側道路とする。
- ②厨房には、材料等の搬出入のために厨房用通用口を設ける。
- ③カフェの公園側には、屋外カフェテラスを設ける。また、隣接する公園からも直接カフェを利用できるようにする。
- ④2階に子世帯、3階に親世帯を計画する。また、2階部分の屋上(3階フロアレベル)には、3階部分から利用するルーフガーデンを設け、二世帯の家族が集まってバーベキューなどを楽しめるようにする。
- ⑤建築物の耐震性を確保する。

(1) 敷地

- ア. 形状、道路との関係、方位等は、下図のとおりである。
- イ. 近隣商業地域内にあり、準防火地域に指定されている。
- ウ. 建ぺい率の限度は80%、容積率の限度は300%である。
- エ. 地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。
- オ. 電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。

(2) 構造、階数、建築物の高さ等

- ア. 鉄筋コンクリート造(ラーメン構造)3階建とする。
- イ. 建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは9m以下とする。
- ウ. 建築物の外壁面及び柱面は隣地境界線から500mm以上離すものとする。
- エ. 塔屋(ペントハウス)は設けないものとする。

(3) 延べ面積

必ず「230㎡以上、300㎡以下」とする。
(床面積については、ピロティ、バルコニー、玄関ポーチ、屋外カフェテラス、ルーフガーデン、駐車スペース、駐輪スペース等は算入しないものとする。また、エレベーターシャフトについても、床面積に算入しないものとする。)

(4) 人員構成等

- ア. 親世帯：夫婦(60歳代)
- イ. 子世帯：夫婦(30歳代)、子供(男子小学生)
- ウ. 店舗(カフェ)部分では、店長1名及び従業員1名の計2名が就業する。

(5) 要求室等

下表の全ての室等は、必ず指定された設置階に計画する。

設置階	部門	室名等	特記事項	床面積	
1階	店舗(カフェ)部分	客席	ア. カウンター席及びテーブル席を、計15席以上設ける。 イ. 上記15席のうち、半分以上の席を公園側に向けて配置する。 ウ. レジスターを設ける。	適宜	
		厨房			
		更衣・休憩室	ア. テーブル及び椅子(2席)を設ける。 イ. 2名分のロッカーを設ける。	4㎡以上	
		多機能便所	ア. 広さは、心々2,000mm×2,000mm以上とする。 イ. 出入口は引戸とし、幅の内法は、800mm以上とする。		
		店舗用倉庫	・カフェにおいて使用する備品等を保管する。		適宜
		展示コーナー	・地域住民の作品を展示するためのスペースとする。		4㎡以上
	プレイコーナー	ア. 幼児が遊べるスペースとする。 イ. 客席から遊ぶ幼児を見守ることができるようにする。 ウ. 履物を脱いで使用する。	6㎡以上		
	住宅部分	玄関ホール	ア. 親世帯と子世帯の共用とする。 イ. 下足入れを設ける。 ウ. 住宅用エレベーター及び階段の使用に当たっては、履物を履き替えるものとする。	適宜	
2階	住宅部分(子世帯)	居間・食事室・台所	ア. 1室にまとめなくてもよい。 イ. 食事室には、テーブル及び椅子6席を設ける。	適宜	
		子夫婦寝室	ア. 洋室とし、ベッド(計2台)を設ける。 イ. ウォークインクローゼット(3㎡以上)を設ける。		
		子ども室	・洋室とし、ベッド、机、収納を設ける。		
		洗面脱衣室			
		浴室			
		便所			
3階	住宅部分(親世帯)	食事室・台所	・洋室とし、1室にまとめる。	18㎡以上	
		親夫婦寝室	ア. 洋室とし、ベッド(計2台)を設ける。 イ. ウォークインクローゼット(3㎡以上)を設ける。	適宜	
		洗面室			
		便所			
		収納			

- (注1)住宅部分においては、将来の高齢化に配慮して、廊下の有効幅は1,100mm以上とし、3階の要求室の出入口はすべて引き戸又は引違い戸とする。
- (注2)住宅部分においては、1階、2階及び3階は、階段の他に住宅用エレベーター(1基)で連絡する。
- (注3)住宅部分の堅穴部分(階段、エレベーターシャフト及び吹抜け)についての防火区画は、考慮しなくてよい。
- (注4)店舗(カフェ)部分においては、プレイコーナーを除き、全て下足とする。

(6) エレベーター及びスロープ

- ア. 建築物内に、必ず住宅用エレベーター1基を設ける。
 - ・エレベーターシャフトは、心々1,500mm×1,500mm以上とする。
 - ・駆動装置は、エレベーターシャフト内に納まるものとし、機械室は設けなくてよい。
 - ・出入口の幅の内法は、800mm以上とする。
- イ. 店舗(カフェ)部分には、ベビーカーを利用する来店者が支障なく出入りできるように、必要に応じてスロープを設ける。

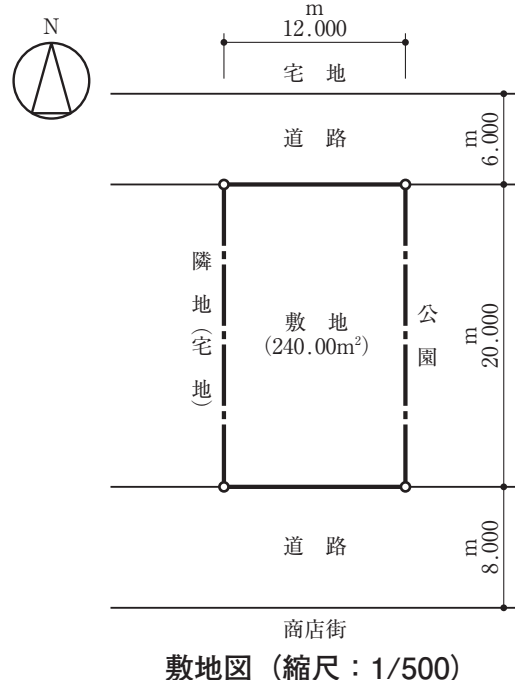
(7) 屋外施設

- ア. 敷地内に屋外カフェテラス(15㎡以上)を設け、テーブル及び椅子(12席以上)を設ける。
- イ. 建築物の2階部分の屋上に、家族が集まることができるルーフガーデン(25㎡以上)を設ける。なお、合計6㎡以上の緑化を図るものとする。
- ウ. 屋外に、自転車6台分(店舗客用4台、住宅用2台)の駐輪スペースを計画する。
- エ. 駐車スペースは、敷地内に住宅用として1台分を計画する。店舗(カフェ)用は、近隣にある駐車場を利用するものとし、計画しないものとする。

2. 要求図書

- a. 下表により、答案用紙の定められた枠内に記入する(寸法線は、枠外にはみだして記入してもよい)。
- b. 図面は黒鉛筆仕上げとする(定規を用いなくてもよい)。
- c. 記入寸法の単位は、mmとする。なお、答案用紙の1目盛は、5mm(部分詳細図にあっては、10mm)である。
- d. シックハウス対策のための機械換気設備等は、記入しなくてよいものとする。

要求図書 ()内は縮尺	特記事項
(1) 1階平面図兼配置図 (1/100)	ア. 1階平面図兼配置図、2階平面図及び3階平面図には、次のものを記入する。 ・建築物の主要な寸法 ・室名等 ・断面図の切断位置及び方向
(2) 2階平面図 (1/100)	イ. 1階平面図兼配置図には、次のものを記入する。 ・敷地境界線と建築物との距離 ・道路・公園から建築物へのアプローチ、スロープ(高低差が生じる場合)、駐車スペース、駐輪スペース等 ・屋外カフェテラス…テーブル、椅子 ・道路・公園から敷地及び建築物への出入口には、▲印を付ける。 ・住宅部分の玄関ホール…下足入れ ・客席…カウンター、テーブル、椅子、レジスター ・厨房…厨房設備機器(流し台・調理台・コンロ台、冷蔵庫等)、配膳台、手洗い器 ・更衣・休憩室…机、椅子、ロッカー ・多機能便所…洋式便器、手摺、手洗い器、おむつ替え用台
(3) 3階平面図 (1/100)	ウ. 2階平面図には、次のものを記入する。 ・部分詳細図(断面)の切断位置及び方向 ・居間・食事室・台所…テーブル、椅子、台所設備機器(流し台・調理台・コンロ台・冷蔵庫等) ・子夫婦寝室…ベッド ・子ども室…ベッド、机 ・洗面脱衣室…洗面台、洗濯機 ・浴室…浴槽 ・便所…洋式便器
(4) 立面図 (1/100)	エ. 3階平面図には、次のものを記入する。 ・2階の屋根伏図(2階の屋根がある場合) ・ルーフガーデン…テーブル、椅子、植栽 ・食事室・台所…テーブル、椅子、台所設備機器(流し台・調理台・コンロ台・冷蔵庫等) ・親夫婦寝室…ベッド ・洗面室…洗面台、洗濯機 ・便所…洋式便器
(5) 断面図 (1/100)	・南側立面図とする。
(6) 部分詳細図 (1/20)	ア. 切断位置は、東西方向とし、1階のカフェの客席、2階及び3階を含む部分とする。 イ. 建築物の外形、床面及び天井面の形状がわかる程度のものとし、構造部材(梁、スラブ、地中梁、基礎等)を記入する。 ウ. 建築物の最高の高さ、軒高、階高、天井高、1階床高、開口部の内法寸法及び主要な室名等を記入する。 エ. 見え掛りの開口部、階段等(室の対向面に見えるものは記入しなくてよい)。
(7) 面積表	ア. 切断位置は、外壁を含む部分とする。 イ. 作図の範囲は、2階床大梁の部分(1階の天井仕上面から下方600mm以上及び2階の床仕上面からの高さ600mm以上を含む部分)とし、外壁の柱心から1,000mm以上とする。 ウ. 主要部の寸法等を記入する。 エ. 主要部材(2階床大梁、床スラブ、外壁)の名称・断面寸法を記入する。 オ. 外気に接する部分の断熱措置を記入する。 カ. 主要な部位(外壁、内壁、1階天井及び2階床)の仕上材料名を記入する。
(8) 主要構造部材表	ア. 建築面積、床面積、住宅部分の床面積の合計及び延べ面積を記入する。 イ. 建築面積及び床面積については、計算式も記入する。 ウ. 面積の数値は、小数点以下第2位までとし、第3位以下は切り捨てる。
(9) 計画の要点等	ア. 主要な1階の柱並びに2階床大梁及び3階床大梁の断面寸法を記入する。 イ. 主要な外壁並びに2階床スラブ及び3階床スラブの厚さを記入する。
	・建築物及び敷地の計画に関する次の①～③について、具体的に記述する。 ①敷地内の動線計画等について、工夫した点 ②店舗(カフェ)部分の計画について、工夫した点 ③住宅部分の計画について、工夫した点



敷地区 (縮尺：1/500)